

公認テニスコーチ3
資格概要

2026年2月26日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本テニス協会	
養成目的		競技者育成プログラムに基づき、都道府県、地域レベルでのテニス競技者の発掘・育成・強化にあたる高い指導力・高い実技能力を持った指導者を養成する	
役割		強化指導指針に基づいた指導にあたるとともに、都道府県、地域レベルでの競技者の強化指導にあたる。また、都道府県テニス協会における競技者指導育成システムの推進活動に参画する	
養成講習会に係る内容	受講条件	1. 受講年の4月1日現在で満20歳以上 2. 基礎技術と応用技術において方向、高さ、距離、回転、速度を自由にコントロールし、安定したプレーができる者。また戦術と戦略の分析能力がある者。 3. 原則として「役割」に記されたレベルを対象とした指導経験がある者 4. 都道府県テニス協会および地域テニス協会の推薦を受け、日本テニス協会の承認を得た者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	コーチ3専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)／教師:61,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<p>■講習会 原則として、受講年度において全ての専門科目を受講しなければならない。</p> <p>■検定試験 検定試験は筆記テストおよび実技検定で構成される。全ての専門科目の集合講習を受講した後に検定試験を受けることができる。未受講の科目がある場合は検定試験を受けることはできない。</p> <p>■審査 検定試験および全てのレポートが合格基準に達した場合、「公認コーチ3養成講習会修了者」として認める。</p> <p>■免除要件</p> <p>1. デ杯、BJK杯(旧フェド杯)、オリンピックのいずれかの監督就任を経験した者は、公認テニスコーチ3の専門科目60時間の講義と検定の全てを免除する。</p> <p>2. 日本テニス協会S級エリートコーチ資格を保有している者は、公認テニスコーチ3の専門科目60時間の講習と検定の全てを免除する。</p>	
登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料: デジタル版13,000円/印刷送付版:17,000円	
		資格別登録料: 10,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,300円	
更新登録要件			
特記事項		資格有効期限の6ヶ月前までに日本テニス協会または日本スポーツ協会が認める研修会を受け、必要なポイントを獲得しなければならない。研修ポイントの詳細については別途定める。	

公認 テニス コーチ3

2025年7月25日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	テニス競技の特性（オープンスキルの指導含む）	1.5	1	2.50 h
	②	テニスの技術上達法	1.5	1.5	3.00 h
	③	競技のルールとマナー・モラル	1.5	0	1.50 h
	④	テニス選手に多いスポーツ傷害・内科的疾患とその予防、対策・ドーピング	3	0	3.00 h
	⑤	コーチング法（含むグループディスカッション）	2	1	3.00 h
	⑥	テニスのメンタルスキル	1.5	1.5	3.00 h
	⑦	テニスのバイオメカニクス	2	1	3.00 h
	⑧	テニスのコンディショニング I	1.5	1.5	3.00 h
	⑨	テニスの戦術理論 I	1.5	0	1.50 h
	⑩	テニス指導の責任と管理	1.5	0	1.50 h
	⑪	コミュニケーション・スキル	2	0	2.00 h
	⑫	発育発達期のスポーツと身体づくり	2	1	3.00 h
	小 計		21.50 h	8.50 h	30.00 h
② 実技・指導実習	①	基本的な技術指導（グラウンドストローク、ネットプレー、サーブ、レシーブ）	4	2	6.00 h
	②	ゲーム指導のための応用技術	2	2	4.00 h
	③	シングルス・ダブルスの戦術・戦略 I	2	1.5	3.50 h
	④	テニスのフィジカルトレーニング	2	2	4.00 h
	⑤	対象に応じた指導実践 I	4.5	2	6.50 h
	⑥	レッスンプログラムの作成と実施	4	2	6.00 h
	小 計		18.50 h	11.50 h	30.00 h
			40.00 h	20.00 h	60.00 h